

表II 変形性膝関節症の推奨治療法（レベル別）

推奨レベル	強度	治療の種類	併存症なし	胃腸	心血管系	虚弱	広範囲にわたる痛み/うつ病
CORE	強い	関節炎の教育。構造化された陸上運動プログラム（タイプ1-強化および/または有酸素運動および/またはバランストレーニング/神経筋運動またはタイプ2-太極拳またはヨガを含む心身の運動） 食事の体重管理または					
レベル1A 高コンセンサス 75%以上の「賛成」	の強力な	薬理的	外用のNSAIDs	話題のNSAID		外用NSAIDは	レベル1Bに参照してください。
		非薬理的	レベル1Bを参照する	レベル1Bを参照する		レベル1Bを参照してください	レベル1Bを参照してください
レベル1B 高いコンセンサス 「賛成」≥75% & > 50% を「条件付き」の推奨事項	条件付き	薬理学	•非選択的NSAIDs•非選択的NSAID + PPI•COX-2阻害剤	COX-2阻害剤 IACS、IAHA	IACS、IAHA	IACS、IAHA	•非選択的NSAIDs•非選択的NSAID + PPI•COX-2阻害剤
		非薬理的	水生運動、歩行補助、自己管理プログラム	水生運動、歩行補助、自己管理プログラム		水生運動、歩行補助、自己管理プログラム	水生運動、認知行動療法（運動ありまたはなし）、自己-管理プログラムms、歩行支援
レベル2 低コンセンサス 60%~74%「賛成」	条件付き	薬理学	IAHA	非選択的NSAID + PPI	下記	参照	デュロキセチン、IACS、IAHA、局所NSAIDs
		非薬理的	認知行動療法と運動	認知行動療法運動運動		認知行動療法	なしでの推奨される
優れた臨床実践ステートメント	条件付き	さまざまな	関節内（IA）治療	IA治療、NSAIDリスク緩和		IA治療、NSAIDリスク緩和	疼痛管理プログラム、IA治療

IA治療：関節内コルチコステロイド（IACS）は、条件付きで急性（1~2週間）および短期（4~6週間）の鎮痛に推奨されます。関節内ヒアルロン酸（IAHA）は、12週間を超える症状の改善に関連し、良好な安全性プロファイルを示したため、長期的な治療効果には条件付きで推奨されます。

NSAIDリスクの軽減：推奨事項が欠如しているにもかかわらず、患者と医師が経口NSAID治療レジメンを続行することを選択した場合、PPIによる胃の保護とともに、最短の治療期間で可能な最小用量の経口NSAIDを使用することをお勧めします23。

疼痛管理プログラム：臨床評価に基づいて、この表現型の個人を集学的慢性/広範囲にわたる疼痛管理プログラムに紹介することが適切な場合があります。